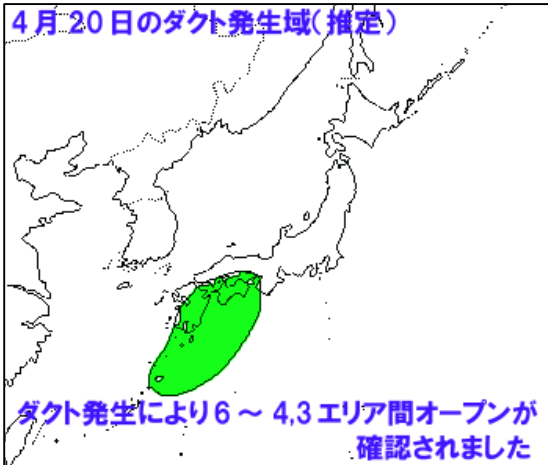


暖かい空気を伴った高気圧に覆われ 太平洋ダクト、広域オープン！

2004年4月20日～22日 JG0TEV 中村

暖かい乾燥空気に覆われて日本海の広い範囲に渡ってダクトが発生！オープンが確認されました。

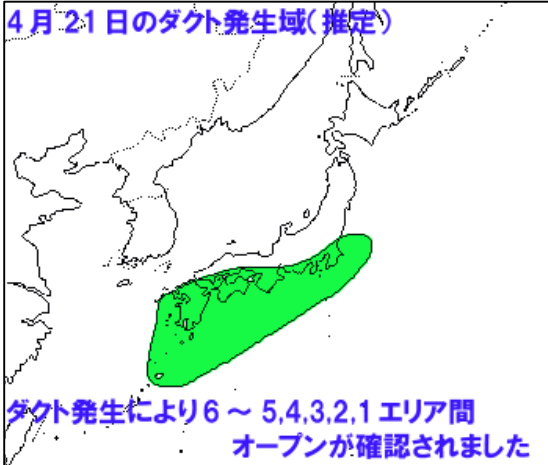


JM6WRH 平さんからのオープン情報
6～3,4エリア間でダクト発生によるオープンが確認されました。

23:02 JG3KLF(兵庫・加古川市) -JM6WRH(鹿児島・大島郡)
RS59-59 FM

23:13 JA4GCM/4(山口・小野田市) -JM6WRH(鹿児島・大島郡)
RS55-55 FM

23:28 JL4MCP(山口・宇部市) -JM6WRH(鹿児島・大島郡)
RS55-55 FM



JM6WRH 平さんからのオープン情報
6～5,4,3,2,1エリア間でダクト発生によるオープンが確認されました。

22:39 JH2HNR(静岡・浜松市) -JM6WRH(鹿児島・大島郡)
RS59-59 FM

22:40 JP3ABI(奈良・奈良市) -JM6WRH(鹿児島・大島郡)
RS59-59 FM

22:42 JN2QYF(静岡・小笠郡) -JM6WRH(鹿児島・大島郡)
RS59-59 FM

22:57 JE6NFU(佐賀・神埼郡) -JM6WRH(鹿児島・大島郡)
RS59-57 FM

22:58 JF5BVT/5(高知・香美郡) -JM6WRH(鹿児島・大島郡)
RS59-59 FM

22:59 JJ2DXS(静岡・富士市) -JM6WRH(鹿児島・大島郡)
RS55-55 FM

23:00 JL4EQG(岡山・邑久郡) -JM6WRH(鹿児島・大島郡)
RS55-55 FM

23:29 JN2OGZ(静岡・磐田郡) -JM6WRH(鹿児島・大島郡)
RS59-59 FM

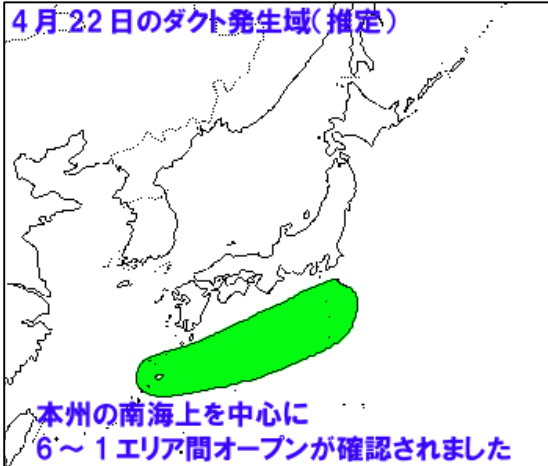
23:30 JI3SRZ(滋賀・栗東市) -JM6WRH(鹿児島・大島郡)
RS59-59 FM

23:31 JK1KTY(千葉・茂原市) -JM6WRH(鹿児島・大島郡)
RS59-59 FM

23:32 JG1EMV(東京・西東京市) -JM6WRH(鹿児島・大島郡)
RS59-59 FM

23:33 JF5BVT(高知・南国市) -JM6WRH(鹿児島・大島郡)
RS59-59 FM

23:34 JM3MCY/2(静岡・浜松モバイル)
-JM6WRH(鹿児島・大島郡)RS59-59 FM



JM6WRH 平さんからのオープン情報
6～1エリア間でダクト発生によるオープンが確認されました

08:50 JP6LCB/6(鹿児島・国分市モバイル)
-JM6WRH/6(鹿児島・名瀬市モバイル) RS59-59 FM

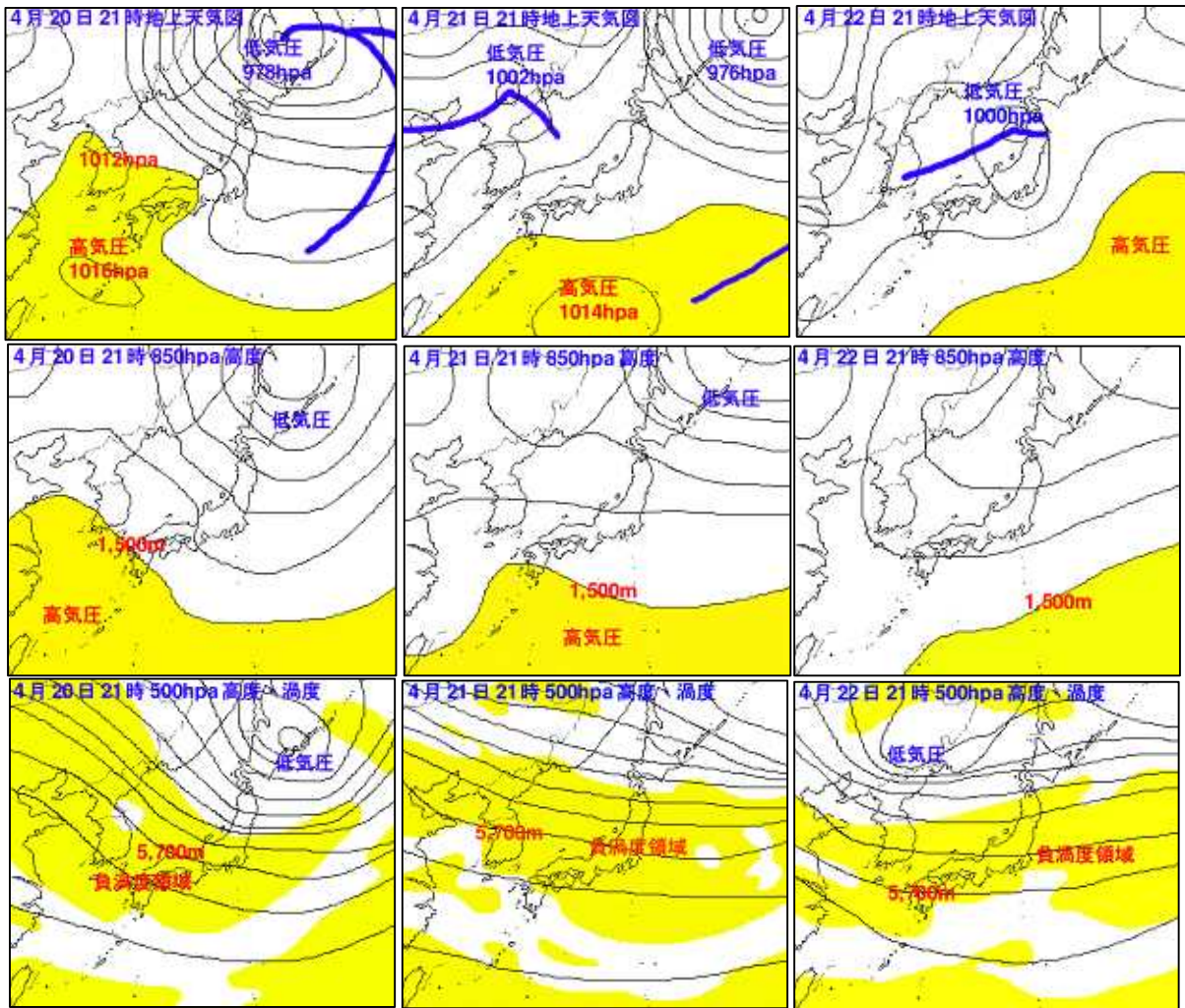
12:15 7K1FHJ(東京・伊豆大島)
-JM6WRH/6(鹿児島・名瀬市モバイル) RS59-59 FM

**12:35 7K1FHJ(東京・伊豆大島) -JM6WRH(鹿児島・名瀬市)
RS51-52 FM**

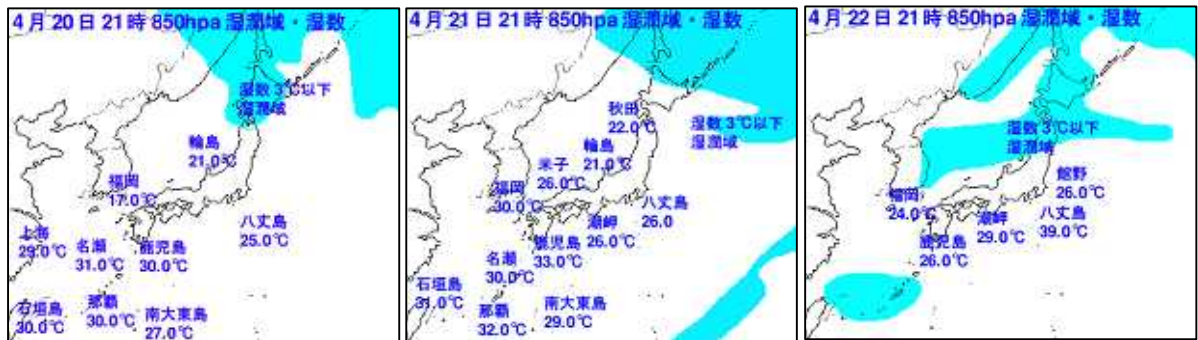
JM6WRH 名瀬市にてハンディ2wで交信 FM

気象解析

地上天気図では本州の南海上を高気圧が通過していたことがわかります。850hpa面をみると、1,500mの等高線は南西諸島付近に停滞していました。22日には高気圧の勢力が弱まって見えます。500hpa面を見ると、5,700mの等高線日本付近にあって、21日に日本海まで北上して勢力のピークがあったことがわかります。リッジが解析されていないことから、背の高い高気圧ではなかったと見られます。500hpa面の負渦度領域は日本付近に大きく広がっています。以上から、本州南部から南海上にかけて高気圧に覆われていたと解析できます。

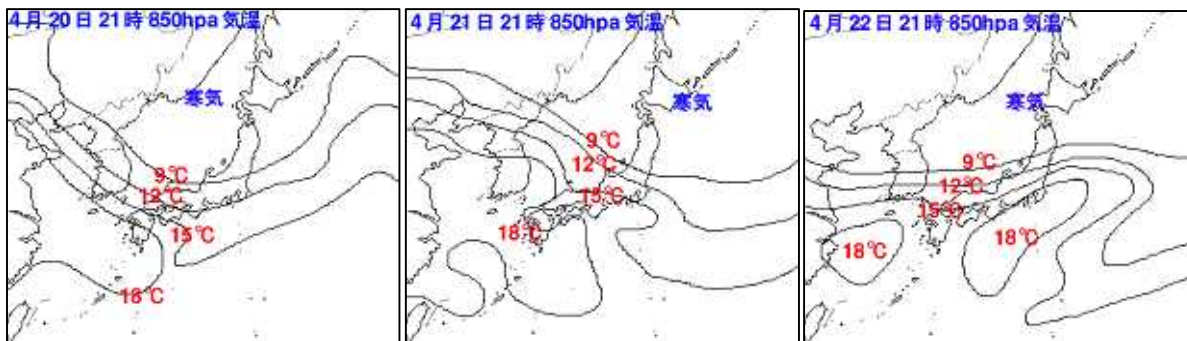


850hpa面の湿潤域・湿数をみると、南西諸島から本州南部にかけての広い範囲に乾燥空気が流れ込んでいたことがわかります。



以上から、南西諸島付近から本州の南海上を中心にダクトが発生しやすい気象状態にあったと解析できます。

さらに、今回の広範囲に発生したことについて上空850hpa面の気温に着目すると、東シナ海から本州の南海上にかけての広い範囲に渡って、気温15以上の暖かい空気が流れ込んだことがわかります。



このことによって、この地域では気温が上昇しやすい状態となり、海面付近で暖かい湿った空気が停滞する一方で上空には暖かい乾燥空気が流れ込み下降流の発生によって明瞭な逆転層が広範囲に渡って一様に形成されたと推測できます。

以上の好条件が重なったことにより、広い範囲に渡って強力なダクトが形成されたと解析します。